

学位被授与者氏名	王 思瑶
論文題目	中国が目指す自動車産業改革への日本企業の対応戦略 —オープンイノベーションの視点から—
論文審査結果の要旨	<p>王思瑶氏の学位請求論文「中国が目指す自動車産業改革への日本企業の対応戦略—オープンイノベーションの視点から—」は、「CASE 化」、「Maas 化」といった自動車業界が直面する最新の課題をテーマとしたものであり、くわえて中国政府による産業進化への政策的関与といった政治的環境の企業戦略への影響をも視野に入れた内容をともなったものであり、今後の自動車業界の動向や日本企業の経営課題を理解するうえで意義ある研究として評価することができる。</p> <p>研究に際しては中国自動車産業の歴史と現状、中国政府の政策、CASE、Maas による産業の構造変化、そして、日系自動車企業の戦略行動について必要な資料にもとづいて詳細な検討がなされていた。また、オープンイノベーション論にもとづいた提携関係の分析と、それにもとづいた経営課題の抽出も適切に行われていた。</p> <p>2021年2月12日に、Teams 会議を用いて、審査委員全員出席の下で、最終試験（論文審査）を実施した。論文内容のプレゼンテーション及び、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士（経済学）として十分な内容であると判定した。</p>